

# 一括管理ツールを使用した、電話機間の内線番号移行

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Cisco IP Phone 7960 UDP の Cisco IP Phone 7970 UDP への移行](#)

[Cisco 7960 IP Phone UDP をファイルにエクスポートし、Cisco 7970 IP Phone をポイントするようにファイルを変更する](#)

[新しい UDP ファイルを Cisco 7970 IP Phone の詳細とともに BAT に挿入する](#)

[関連情報](#)

## 概要

一括管理ツール (BAT) は、バルク トランザクションの実行が可能な Web ベースのアプリケーションです。たとえば、Cisco Catalyst 6000 Foreign Exchange Station (FXS) アナログ インターフェイス モジュールの大量の電話機、ユーザ、およびポートを Cisco CallManager データベースに対して追加、更新、または削除できます。BAT は、Cisco VG200 ゲートウェイとポートの挿入および削除もサポートしています。これは以前は手動操作でしたが、BAT を使用すると、プロセスを自動化して、追加、更新、および削除の操作を迅速に実行できます。BAT のユーザ デバイス プロファイル (UDP) オプションを使用すると、大量のユーザ デバイス プロファイルを追加または削除できます。

BAT を使用して、異なる IP 電話間でユーザデバイスプロファイルを移行できます。このドキュメントでは、1 台の IP 電話を使用してユーザ用に作成したデバイス プロファイルを別の IP 電話に移行する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco CallManager の管理
- [一括管理ツール](#)

### [使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco CallManager 4.x 以降
- 一括管理ツール 5.0(1)

注: 理解しやすくするために、このドキュメントでは、Cisco 7960 IP Phone UDP から Cisco 7970 IP Phone UDP への移行について説明します。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

## Cisco IP Phone 7960 UDP の Cisco IP Phone 7970 UDP への移行

この項では、Cisco IP Phone 7960 UDP を Cisco IP Phone 7970 UDP に移行する方法に関する情報を記載します。移行は、BAT での通常の手順では実行できません。移行は、次の手順によってのみ実行できます。

1. [Cisco IP Phone 7960 の UDP をファイルにエクスポートし、Cisco IP Phone 7970 をポイントするようにファイルを変更します。](#)
2. [新しい UDP ファイルを Cisco IP Phone 7970 のすべての詳細とともに BAT に挿入する](#)

### [Cisco 7960 IP Phone UDP をファイルにエクスポートし、Cisco 7970 IP Phone をポイントするようにファイルを変更する](#)

Cisco IP Phone 7960 の UDP をファイルにエクスポートし、Cisco IP Phone 7970 をポイントするようにファイルを変更するには、次の手順を実行します。

1. BAT から [Configure] > [User Device Profiles] を選択します。[User Device Profile Options] ウィンドウで、[Export User Device Profiles] を選択します。
2. [Export File Name] フィールドに、使用するファイル名を入力します。
3. [File Format Name] フィールドで、[All User Device Profiles Details] を選択します。Cisco 7960 UDP に関連するラインの属性、サービス、およびユーザ ID のすべてをエクスポートするには、[Model] に [Cisco 7960] を選択し、[All Details] ラジオ ボタンを選択します。
4. ウィンドウの上部にある [Export] をクリックし、選択したユーザ デバイス プロファイル レコードをエクスポートします。Cisco CallManager データベースでレコードをエクスポートするのにどれぐらいの時間がかかるかを示すメッセージが表示されます。[OK] をクリックして、次に進みます。BAT が [Status] 領域に「Export Completed」または「Export Failed」のいずれかを表示します。
5. BAT がエクスポートされたファイルをパブリッシャ サーバ上の C:\BatFiles\Export\User Device Profiles\ に保存します。7960 に対するすべての参照を 7970 に置き換えることで、必要な変更を行います。この置換は、テキスト ファイルで 7960 を検索して手動で行うか、このテキスト ファイルの出力結果を Microsoft Word にコピー アンド ペーストし、検索と

置換を実施して行います。テキスト ファイルに変更内容を再度貼り付ける際には形式を変更しないように注意してください。

6. 新しいファイルを C:\BatFiles\User Device Profiles に保存します。

## [新しい UDP ファイルを Cisco 7970 IP Phone の詳細とともに BAT に挿入する](#)

Cisco IP Phone 7970 の [All Details] を選択して新しいファイルを BAT に挿入するには、次の手順を実行します。

1. BAT から、[Configure] > [User Device Profiles] > [Insert User Device Profiles] の順に選択します。このウィンドウで、[Step 4: Insert User Device Profiles] を選択し、[Next] をクリックします。
2. [File Name] フィールドで、新しいファイルを選択します (この例では、7960\_new.txt) 。 [Insert Option All Details] を選択し、[Model Cisco 7970] を選択します。
3. [Insert] をクリックします。Cisco CallManager データベースにレコードを挿入するのにどれぐらいの時間がかかるかを示すメッセージが表示されます。[OK] をクリックして、次に進みます。
4. 移行にエラーがないことを確認してください。[View Latest Log File] をクリックします。結果の要約に、「0 failed」と表示されるはずですが。

## [関連情報](#)

- [エクスポート ユーティリティの使用ページ](#)
- [ユーザ デバイス プロファイルの使用ページ](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)